

2021 年春季フリースタイル委員会決定事項報告

日 時：2021 年 6 月 26 日（土）13:00～18:00

出 席：中村実彦、若山泰生、高畠善将、山口茂樹、荒瀬裕基、田中千香子、窪田光雄、
石井慎一、伊藤創、横山敏弘、村重克己、津田健太郎、西沢勇人、城勇太、
島谷博幸、綿貫雅弘（敬称略順不同）

1.SAJ ポイントルールの改定

- ・国内 FIS/A 級公認競技会の優勝係数について、男子を 15 ポイントから 18 ポイントに変更する。
- ・HP・SS・BA について、2019/20 シーズンの FIS ポイントルールを採用する。
- ・2021/22 年シーズンから適用する。

2.A 級公認競技会参加資格の改定

- ・主催加盟団体推薦枠を新設する。
- ・主催加盟団体推薦枠は主催加盟団体所属の選手より最大 4 名（男女合わせて）とし、推薦される選手は 1 シーズンあたり 1 コーデックス（CODEX※）を上限とする。
- ・2021/22 年シーズンから適用する。

※コーデックス（CODEX）……競技会別に付番されている競技会番号（SAJ 競技データバンク、大会カレンダー内の CODEX 欄に記載）。同じ競技会名で 2 試合以上行われる場合でもコーデックスによる上限数管理を行うため、推薦枠で出場できる試合は 1 試合だけとなる。

3.SAJ 公認競技会カテゴリーの改定

- ・ジュニアカテゴリー（小学生以下）を設定する。
- ・ジュニアカテゴリーの SAJ ポイントについては、2021 年秋季委員会で決定する。
- ・2021/22 年シーズンから適用する。

4.SAJ 公認フリースタイルスキー競技会参加資格規則の改定

2020 秋季委員会以前に変更され（一部 2021 春季委員会での変更を含む）、2021/22 シーズンより適用される以下のルール変更について、公認フリースタイルスキー競技会参加資格規則の改定を行う。

- ・5-1-1-2 モーグル 男子 60 名→男子 40 名
- ・5-1-1-2-1 シード枠 男子 1 位～30 位→男子 1 位～20 位
- ・5-1-1-2-2 シーズン枠 男子上位 30 名→男子上位 20 名／男子 31 位～60 位→男子 21 位～40 位
- ・5-3 定員 150 名→定員 130 名

- ・ 5-3-1 男子 1～120 位→男子 1～80 位
- ・ 5-4-1 男子 120 位→男子 80 位
- ・ 6-1 国内 FIS/A 級公認 15→18
- ・ 7-5-1 4 月 30 日までに→当該年度に事務局が設定する期日までに

5.審判員公認料の修正について

公認フリースタイル審判員の公認料の一部を改定する。

- ・「公認フリースタイル審判員公認料 C 級」を削除、「公認フリースタイル審判員公認料（FIS）」を新設し、A 級資格と同じく公認料を 5,000 円とする。

本書類中の略称について（順不同）

SAJ:(公財)全日本スキー連盟 FIS:国際スキー連盟 FS:フリースタイルスキー SB:スノーボード FK:フリースキ
 MO:モーグル DM:デュアルモーグル AE:エアリアル SX:スキークロス HP:ハーフパイプ SS:スロープスタイル
 BA:ビッグエア SBX スノーボードクロス P&P:パーク&パイプ OC:組織委員会 TD:技術代表 HJ:主任審判員
 WC:ワールドカップ CoC:コンチネンタルカップ EC:ヨーロッパカップ ICR:国際競技規則 NT:ナショナルチーム
 NTC:ナショナルトレーニングセンター JISS:国立スポーツ科学センター

以上